



校訓

立志 向学 調和

学校教育目標

自ら学び 自ら考え 協働できる 心豊かな生徒の育成

ミッション

「地域から大切にされ、信頼される」
教育の推進

ビジョン

「胸を張れる学校」の校風づくり

令和5年度のキーワード 「町を育てる学力」

—ふるさとへの愛着と誇りを持ち「未来を切り拓く人材」の育成—

あるべき生徒の姿

主体性・協働的課題解決力・振り返り力の3つの資質・能力を身に付けている

思考力・判断力・表現力を働かせて、未知の状況にも対応することができる(主体性・協働性)

地域・仲間と手をつなぎ合い、協働して物事を行っている(協働性)
常に向上心をもち、挑戦し続ける力をもっている(高い志)
規律三原則を身につけ、行動にうつしている

郷土を愛し、郷土の良さに気付く感性をもつと同時に、広い視野・多面的な視点から郷土を見ることができる
町のことを自分事として考えることができる(グローバル思考)

三和中ブランド(三和中の生徒は)

- 気持ちのよい挨拶ができます。
- 授業では友達と意見を深め合うことができます。
- チャイムがなくても時間を守ることができます。
- 自分の考えを大きな声で表現することができます。
- 何事にも全力で取り組むことができます

探究的な学習の在り方に関する研究推進地域事業の充実

- 総合的な学習の時間の改善・充実
- 三和中学校区小中合同公開研究会の開催
- 第56回広島県中学校英語教育研究大会に係る公開授業の実施

三和中学校区小中連携教育の推進

- 「異年齢活動」・「異年齢学習」・「小中合同研修」の充実

教職員のすべきこと

- 主体的・対話的で深い学びを追究する(「聴き合うことで深い学びを生み出す」授業づくり、「ジャンプの学び」のある授業づくりを通して)
- 授業改善・評価の改善(「本質的な問い」の設定、効果的なデジタル機器の活用、観点別評価の趣旨の理解と研究、評価場面や評価方法の工夫)

- 規律三原則の徹底及び「三和中ブランド」づくりの推進・向上を図る
- 特別支援教育の視点に立った教育活動の展開
- 各種検定3級以上取得者の増大

- 海外交流事業及び地域に関わる学習を通して、グローバルな視点を育成する
- 地域・町外の“人・物・事”と学校をつなぐ

私たちが大切にしている

教職員の姿

いつでもどこでも
学ぶものでのいる

新たな事に挑戦する意欲
や気概をもっている

組織でやる・私がやる・
協力する・明るくする

「3つの学校風土」

「学力向上に挑戦し続ける学校風土」「規律と温もり・気概のある学校風土」「地域とともにある学校風土」

コミュニティ・スクール

郷土愛を基盤とした、未来の創り手となる人づくり